

地域貢献活動 Support Desk News

2015年10月26日発行

■講座・イベント情報

ミニ交流会「コラボかつしかまつり振り返り」
NPO入門講座～地域で始めるNPO活動～

■助成金情報

■いいね！かつしか

→社会福祉法人 すこやか福祉会 葛飾やすらぎの郷

■専門相談

■一般相談

■講座・交流会報告

NPO入門講座～地域で始めるNPO活動～

ミニ交流会「わが家の防災ワークショップ」

専門講座 ①コミュニティビジネス入門
②伝える力！NPOの情報発信～応用編～

■メールマガジン

■コラム ②災害と協働

※入門講座・専門講座・ミニ交流のお申し込みは地域貢献活動サポートデスクへご連絡をお願いします。



講座・イベント情報

ミニ交流会

10月25日（日）、立石地区センター別館にて「コラボかつしかまつり」が行われました。

葛飾区内で活動されているたくさんのNPOが参加し、宮城県気仙沼市からはからくわ丸が参加してくださり、地元の海産物を堪能できました。各団体とも、日頃の活動の紹介をしたり、他団体とコラボしながらおまつりを盛り上げていました。

今回のコラボかつしかまつりの振り返りを、12月1日（火）に立石地区センター別館・勤労福祉会館で開催することとなりました。思い出や反省点を、コラボまつりを作りあげたみなさんで話し合いませんか！

○日程：12月1日（火）

○時間：18時30分～20時30分
（18時から受付開始）

○会場：立石地区センター別館・勤労福祉会館
多目的室

入門講座

NPO入門講座は区民大学認定講座となり、今回は2回連続講座となります。1回目の講座では葛飾区内の課題や問題を共有し、それらを解決するためのNPO法人を設立するワークを参加者同士協力しながら行います。2回目の講座では、初回で設立したNPO法人を実際に運営していくうえで生じる資金に関する問題などを取り上げ、同じくワーク形式でNPO法人の経営について学びます。

NPO入門講座は第1回2016年2月6日（土）、第2回2016年3月5日（日）に開催予定です。NPOに興味のある方、これから実際にNPO法人を設立しようと考えている方、NPO法人を設立したばかりで今後の運営に不安のある方など、是非、地域貢献活動サポートデスクまでご連絡お待ちしております。詳細は決まり次第ご連絡させていただきます。

昨年度コラボかつしかまつりの様子



助成金情報

①日本郵便 年賀寄付金助成

社会の発展に大きく貢献することを目的とし、10の事業分野を対象に配分助成を実施しています。配分された寄付金は、活動支援や施設改修、機器購入等に活用していただけます。

締切

平成27年11月13日（金）当日消印有効
URL <http://www.post.japanpost.jp/kifu/>

②公益財団法人

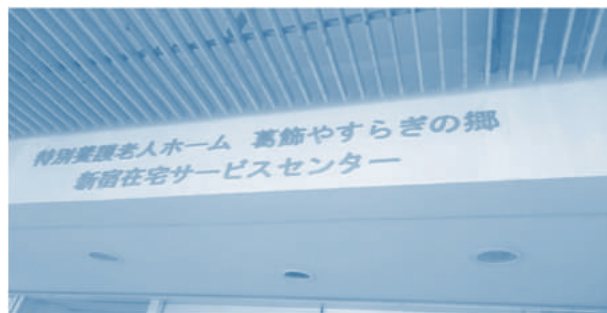
大阪コミュニティ財団2016年度助成
いろいろな分野で、社会貢献活動に真摯に取り組んでいて、1年以上の活動実績を有する非営利団体（法人格の有無は問いません）が、2016年4月1日から2017年3月31日までの間に、実施を予定している公益に資する事業。

締切

平成27年11月30日（月）当日消印有効
URL <http://www.osaka-community.or.jp/>

いいね！ かつしか

今回は、「社会福祉法人 すこやか福祉会 特別養護老人ホーム 葛飾やすらぎの郷」施設長の新井 敦子さんにお話を伺いました。



やすらぎの郷は2001年4月に、地域の「施設を作る会」の方々のご尽力により開設されました。

利用者の個々の空間を大切に「わが家」にいるように過ごして頂くことを施設の理念として掲げています。例えば、部屋を「西通り二丁目1番地」というように呼ぶ、浴室も大浴場ではなく家庭用の大きさに作る、食事もトレーを使わない等、様々な工夫をしています。車いすの種類も多く、各部屋には介護用のリフトなど補助器具が豊富にあり、介護される方はもちろん、介護をする人にも優しい環境が整っています。

ボランティアの方や介護支援サポーターの方たちも多く手伝いに来ていますが、それでも人手不足であることが施設の一番の困り事だそうです。

現在、約50名の方が施設利用者の家族向けのコーヒーコーナーの手伝いや車いすの清掃、習字の指導などのボランティアをしています。まだまだ引き続き募集しています。

各部屋に設置してある介護用のリフト



昨年からはじめた、文化祭が11月3日～5日（9時～17時）まで開催されます。支援する会が主催し、施設の利用者方が作られた作品を展示します。是非、近くに住まわれている方は足を運ばれてはいかがでしょうか？

お話を通じ、施設長の新井さんは利用者の生活感や日々の生活を大切にされていることが、とても伝わりました。利用者だからと言って、何か制限をするのではなく、ありのまままで過ごされるように配慮することが、やすらぎの郷の特徴なのだと思います。

施設の中心に植えてある、シンボルの木



お話をしてくださった、新井施設長（施設の屋上ににて）



専門相談

NPO法人を運営するうえで、定款作成やガイドライン作り、法律面に関して疑問のある方…
労働者の雇用に関して聞きたいことがある方…
決算書の作成で分からないことがある方…

地域貢献活動を行う中で、法律・会計・税務・労務・運営などの問題を、それぞれの分野の専門家に相談ができます。

専門相談日程（毎回13:00-17:00）

- 司法書士→11月6日、12月4日
- 税理士→11月13日、12月11日
- 社会保険労務士→11月20日、12月18日
- 弁護士→11月27日、12月25日

会場：地域貢献活動サポートデスク

※予約制です。あらかじめ電話、Eメールでご予約ください。お問い合わせは地域貢献活動サポートデスクへ。

※1回の相談時間は1時間程度。

※予約の状況次第で、当日来所していただき、相談することも可能です。

一般相談

地域貢献活動サポートデスクでは、NPOや市民活動団体、NPOに興味がある方、ボランティア団体、その他の団体や個人、企業など、皆さんが取り組む活動や抱えている問題に対する相談や支援を行います。サポートデスク窓口及びお電話やEメールでのお問い合わせ、お待ちしております！

一般相談例：NPO法人を設立したい。団体の運営で困っていることがある。新たな活動を行うために、助成金が欲しいがどうすればいいかわからない。など



講座・交流会報告

◇NPO入門講座を行いました◇

NPO法人難民支援協会の石井さんにお越しいただき、講座を開催いたしました。今回の「NPO入門講座～地域で始めるNPO活動～」では、NPOに関する基礎知識から資金についての具体的な実態の紹介や、難民支援協会の活動紹介の後、葛飾区内の課題を話し合い、その課題を解決するための団体を立ち上げるというワークを行いました。団体を立ち上げるにあたり、団体名や組織の運営方法や方針を決めることは簡単なことではありません。しかし、参加者の皆様が一番悩んでいたのは団体の資金繰りでした。来年の2月と3月に、より実践的なNPO法人の立ち上げに関する講座を行いますので、こちらにも是非ご参加ください。



◇ミニ交流会◇

ピースポート災害ボランティアセンター職員の笹田さんが講師を務めてくださいました。災害が起きてしまった際、日頃からの準備が災害後の私たちを守ることになります。災害時のために食べ物の備蓄をしたり、自宅の家具の転倒や落下などを防ぐ準備をしておくことは欠かせません。そして、災害に直面した時の自分の行動、家族との連絡が取れなくなった時の連絡手段、地域の避難場所の確認など、実際に災害が起こった時のことを想定し、防災を考える2時間となりました。

◇専門講座◇

①コミュニティビジネス入門

9月9日（水）の夜、台風が迫る中6名の方が参加してくださり開催されました。講師は特定非営利活動法人コミュニティビジネスサポートセンターの黒川さんにお越しいただきました。

講座の前半ではコミュニティビジネスについての基本的な知識や、成功例、なぜ注目されているかなどを講義いただき、後半はグループワークを行い地域の課題や問題をどのようにコミュニティビジネスで解決していくかを話し合い、理解を深めました。

②伝える力！NPOの情報発信～応用編～

6月に開催した「伝える力！NPOの情報発信～基礎編～」の応用講座。講師は基礎編と同様、特定非営利活動法人開発教育協会の八木亜紀子さん。さまざまな団体が作っているチラシや情報発信方法を取り上げ、それらの広報の良い点や悪い点を話し合いながら、情報発信について学びました。また、NPOで活動されている方々の中から、情報発信で困っていることを話してもらい、参加者同士で解決策やより良い情報発信の方法を議論し、実践的な内容の講座となりました。



メールマガジン

地域貢献活動サポートデスクから毎月2回、メールマガジンを配信しています！講座やイベント、助成金の情報など、葛飾区内のNPOや、これから活動を考えている方などに有益な情報を配信します。メールマガジンお申し込みを希望される方は、下記のQRコードから申し込んでいただくか、地域貢献活動サポートデスクへ、

①氏名②所属団体③住所④電話番号⑤ファクス番号をご記入のうえメールをお送りください。

地域貢献活動サポートデスクメールアドレス：chisapo@katsushika-shakyo.com



コラム

【連載コラム】 ②災害と協働

日本では毎年のように各地で災害が発生しています。去年は広島や兵庫、今年は栃木や茨城で大きな水害が発生してしまいました。

災害ボランティア活動に注目が集まる一方で、近年ますます注目とその重要性が叫ばれているのが「協働」です。

災害ボランティアセンターとボランティア、地域住民組織（町会や自治会など）とボランティアはもちろん、国の災害対策本部とNPO/NGOや企業と被災地など、実に様々な「協働」のあり方が生まれてきています。

東日本大震災では実際に、避難所の炊き出しを、行政・自衛隊・NGOで調整して実施しました。また、仮設住宅に配布する「スターターパック」（※冷蔵庫、洗濯機、電子レンジ、コンロ、テレビ、食器など）を国や地方自治体と協働して、仮設住宅全戸に配布/設置を行いました。

日本の災害対応能力は非常に進化していますが、これからも互いに切磋琢磨しながら、柔軟かつ横断的に、被災された方々が少しでも早く本来の生活に戻ることができるよう、連携/協働のあり方を考えていく必要があるでしょう。

執筆：佐藤大地

アクセス・お問い合わせ

地域貢献活動サポートデスクは葛飾区立石に窓口があります。NPOに興味のある方、これからNPOをはじめようとしている方、既にNPOで活動している方などを対象に、NPOに関する講座やイベントを開催しています。また、NPO法人設立の支援やNPOに関する悩み事の相談を受ける一般相談、各種専門分野の講師をお呼びして、相談会を開く専門相談を行っています。葛飾区内で活動されているNPOや、NPOに関心のある方々の支援、情報交換の機会づくり、多様な主体との関係づくりに取り組み、地域コミュニティの活性化を進めます。

地域貢献活動サポートデスク

- 住所
〒124-0012
東京都葛飾区立石3-12-1
立石地区センター別館・勤労福祉会館内
- 電話番号：03-5670-7251
- ファクス：03-5670-7252
- Eメール：chisapo@katsushika-shakyo.com
- 窓口時間：月曜日～金曜日 9:00-17:00

